

北ごみ通信



特定非営利活動法人 北のごみ総合研究所
札幌市中央区北4条西15丁目1-53
北5条通ビル2F
TEL 011-621-5318
E-mail / kitagomi@alles.or.jp

いきなりの暑さに体がびっくり致しました！ 125年ぶりの記録的な暑さだそうです。体調はいかがですか？ しっかりと水分・睡眠をお取りください。さて、今年の夏は屋上トマト栽培と生ごみ堆肥化セミナーでとても忙しい北ごみ総研です。また、施設見学会も炎天下の中しっかりと学習&会員交流し、充実した活動がスタートしています。常に熱心な議論と飲みニュケーションは、北ごみ総研の活力だと感じています。



7月7日(金) 施設見学会 角山開発(株)建築廃材リサイクル施設



7月7日(金) 施設見学会

北海道衛生工業(株)



リサイクル
ファクトリー(株)

DCM ホームマックさんご協力講座



自家製堆肥による
プランターで野菜作り

寄せ植え講座



屋上トマト栽培「ビルファーム構想」事業 NHKの取材を受け7月7日に放映されました



2017年度 北ごみ施設見学会 報告

7月7日（金）、1日4カ所を見学するハードスケジュールでしたが、参加者は各施設熱心に見学し質問や意見交換をしていました。また、125年ぶりの記録的な暑さに、最後の見学先である麒麟ビール工場の見学終了後は、工場作り立ての冷たいビールで喉を潤し大満足の施設見学会でした。報告は川嶋理事にまとめて頂きました。（石塚）

報告—川嶋 幸治（理事）

1 日時 平成29年7月7日（金）8：30～18：00

2 参加者 24名

3 見学施設

- 1) 角山開発（株）建設廃棄物選別プラント（江別市角山）
- 2) 北海道衛生工業（株）食品汚泥リサイクル施設（恵庭市柏木町）
- 3) リサイクルファクトリー（株）食品汚泥リサイクル施設（千歳市中央）
- 4) 麒麟ビール千歳工場（千歳市上長都）

4 概要

1) 角山開発（株）建設廃棄物選別プラント（9：20～説明者：湯藤専務）

- ・建設混合廃棄物を選別施設（H29.4稼働）で資源化
- ・処理フロー：①重機で前処理選別（約20%）、②バリスティックセパレータで軽量物、細粒物、重量物に選別、③軽量物、重量物の2系統のピッキングライン選別（軽量ラインは人手によりRPF不適物を除外、重量ラインは磁力・人手により資源物を選別し残渣を風力により焼却物と埋立物に選別）、④細粒物は磁力選別、ジャンピングスクリーン選別、風力選別により焼却物、埋立物、砂に分離
- ・スペック：許可処理能力（560 m³/日）、想定処理量（10,000 t/年）、目標リサイクル率70%（現状は50～60%）

2) 北海道衛生工業（株）食品汚泥リサイクル施設

（11：00～説明者：木村社長）

- ・動植物性残渣、有機汚泥を発酵させ堆肥化（新プラントH29.4稼働）し近隣農家で使用
- ・処理フロー：①食品残渣等を2系統の受入ミキサーで混合攪拌（バッチ式）、②コンベヤで高温蒸気殺菌槽に移送し95℃で1時間程度高温殺菌、減容化、③処理物（投入量の20%程度）をコンベヤで発酵槽に移送しパーク副資材と攪拌混合し40℃で24時間中温発酵、④発酵槽から半製品取り出し堆肥置き場で2～3日間程度好気発酵（重機で切り返し）、⑤堆肥場に移送し4～5日程度好気発酵させて堆肥として農家（約40件程度）に出荷
- ・スペック：受入量（100,000 m³/年）

3) リサイクルファクトリー（株）食品汚泥リサイクル施設（13：00～説明者：本村専務）

- ・動植物性残渣、野菜残渣、下水汚泥を発酵させ堆肥化、廃石膏ボードを破碎し資源化
- ・処理フロー：①食品残渣等を3棟で堆肥化、②新築系の廃石膏ボードを紙と分離後破碎しカルシウム資材（製品名トケカル7）として出荷
- ・スペック：堆肥化施設（受入量3棟で100 m³/日）、石膏ボード資源化施設（受入量19,200 t/年、今後石膏粉のペレット化施設の導入検討）

4) 麒麟ビール千歳工場（15：00～）工場内施設見学



《 今後のスケジュール 》

■協議事項：29年度運営体制と事業計画

①移動例会（施設見学）

第1回例会：7月上旬日帰り（江別・恵庭・千歳方面）終了
第2回例会：10月上旬（未定）

②会員親睦会（昨年はパークゴルフと麻雀大会）

●パークゴルフ北ごみ総研杯

日時：9月2日（土）午後～角山パークゴルフ⇒8月上旬案内

③ビルファーム構想（別紙）⇒3Pで報告

④勉強会（新春勉強会&新年会）予定候補

日時：1月第2金曜日、講師：未定

⑤その他、

・桑園交流ネットワークより、札幌市助成金事業「桑園地区ネットワーク間連携事業」への協力依頼があり、昨年引き続き行う事を確認。

・第10回『3R&低炭素社会検定』は、11月12日（日）ちえりあで開催されます。事前講習会は10月15日（日）に同会場にて行い、講師は北海道大学准教授の石井一英先生（北ごみ総研会員）です。

※社員のスキルアップ、個人の資格取得にご検討下さい。

《 1 》受託事業関係

■生ごみ堆肥化セミナー運営管理等業務

～進捗報告～

◎自家製堆肥を使った家庭菜園講座が11回、プランター栽培講座が2回、寄せ植え講座4回と17回終了致しました。

他、講師派遣は3件と順調に進んでいます。

なお、セミナーの参加率は72.3%と目標の70%をクリアし、好評です。

細川会員を講師に「自家製堆肥を使った秋の野菜作り講座」を9回開催します。

■ビルファーム構想「屋上トマト栽培」

6月は低温・長雨・日照不足とヒヤヒヤしていましたが、7月に入ると一気に真夏日が12日連続と記録的な暑さですっかり元気に成長しています。

毎日、試行錯誤の連続ですが、なんとか実がつき赤くなるのを待っている状況です。

作業手順の練習で、一カ月早く（5/7）定植したアイコは収穫が始まり、ECOカフェマイカップのランチの食材に使ってもらっています。

このまま順調でしたら、会員&ボランティアさんの慰労を兼ねたトマトパーティーを企画したいと思います。お楽しみに～

なお、屋上トマト栽培の様子は、北ごみ総研のホームページの『屋上トマト日誌2017』で紹介でしています。

2017年度スケジュール予定		
8月	上旬	*親睦会案内発送
	中旬	
	下旬	
9月	上旬	★親睦会（パークゴルフ）
	中旬	
	下旬	■北ごみ通信発行③
10月	上旬	★第2回移動例会
	中旬	3R検定講習会
	下旬	
11月	上旬	■北ごみ通信発行④
	中旬	12日：3R検定（ちえりあ）
	下旬	※第2回役員会（予定）
12月	上旬	*新春勉強会案内発送
	中旬	
	下旬	
1月	上旬	★新春勉強会&新年会
	中旬	■北ごみ通信発行⑤
	下旬	
2月	上旬	
	中旬	
	下旬	※第3回役員会（予定）
3月	上旬	■北ごみ通信発行⑥
	中旬	
	下旬	
4月	上旬	
	中旬	
	下旬	2018年度通常総会

自家製堆肥による寄せ植え講座
講師のDCM ホーマックさん



【マスコミから注目：道新、NHK、UHB】

6月21日（水）北海道新聞（朝刊）で紹介される

北海道新聞の札幌市版〔中央区新聞〕の欄に大きく紹介されました。

写真でも分かるとおおり、まだ青々と花も咲いていない状況ですが、早速、新聞を見てトマトをECOカフェマイカップに買いに来られた人がいました。



7月5日（水）NHKの取材受ける

第1回ボランティアミーティングの日に偶然、NHKからの取材が入り、管理作業の手順確認や初収穫の試食の様子を撮影し、インタビューを受けました。

放送：NHKほっとニュース北海道
7月7日（金）18：40分



7月21日（金）19時～20時 バラエティー番組で紹介 UHBタカトシランドに会員の中島洋治さんが登場！

トシさんと井森みゆきさんの2名が突然来店、屋上トマト栽培を見学！中島さんがインタビューされトマト栽培を熱く語りました。



■2017年度、容器包装の簡素化を進める連絡会

7月27日（木）、3R活動推進フォーラム主催の「容器包装交流セミナー」があります。

また、8月26日（土）は、コープさっぽろ主催の「食べる・たいせつフェスティバル」がつどーむで開催、展示出展します。



【新会員紹介】

今年6月～7月に団体2件が入会、会員数は51名（個人 38、企業・団体13名）となりました。

新会員：（株）道央道路工業、（有）エネルギーシステム研究所

◎編集後記◎

ホームページをリニューアルしました。活動のお知らせや報告、札幌市の自家製堆肥セミナーの様子やビルファーム構想事業を積極的にお知らせしています。

また、『屋上トマト栽培日誌』のページを新設しています。

北ごみ総研の活動が、たくさんの人に知ってもらえるホームページに致しましたので、是非、ご覧ください。

<https://kitagomis.jimdo.com/>

（記：石塚）

